

元気にしていますか

南っ子のみなさん 元気に過ごしていますか。

みなさんも知っているように、学校再開がもう少し先になってしまいました。みなさんに会えないのはとてもさみしいですが、「命を守る」ことにつながることで、最優先に考えなければなりません。

毎週金曜日に課題を出していましたが、ゴールデンウィーク前の今日はちょっと違います。今日は、みなさんに先生方全員からメッセージを送ります。楽しみにしててください。

今日はみなさんに二つ伝えたいことがあります。

一つは、「この経験をばねにしよう」ということです。

これだけ長く学校に来ないと、不安やさみしい気持ちがふくらんでくるとも思います。そんな時は、誰かに話すことで少し落ち着きます。おうちの人と話すのはもちろん、学校に電話をしてくれてもいいです。一人で悩まないでくださいね。

こんなに長く学校に来ないと「学校に行くこと」「学校で学ぶこと」「友達と過ごすこと」といった当たり前の日常が、とても大切なものに感じませんか。

この経験をばねに、子供も大人もみんなで大きく成長していきましょう。「困難を乗り越えると人は強くなれる」といいます。一回りも二回りも、大きくたくましくなって、みんなで新学期のスタートをしましょうね。

二つ目は、「相手を思いやる心を持ちましょう」ということです。

今、心配されている新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザや風邪などは、誰もがかかる可能性があります。気をつけていてもかかることがあります。

もし、みなさんの知っている人が病気にかかった時は、責めるのではなく、病気になった人もつらい思いをしているということを思いやり、早く良くなることを願ってあげてください。相手を思いやる心が大切です。

また、病気に関わるような言葉で人をからかったり、傷つけたりするようなことは絶対にしてはなりません。相手の気持ちになって考える力を身に付けていきましょう。

校長先生も先生方も、南っ子のみなさんに、正しいことを見て、感じて、考えて、行動できる子に育ってほしいと心から願っています。

引き続き、できることをこつこつと続けてくださいね。

令和2年5月1日（金）

校長 萩原 美樹